

代表
山本太郎



武器よりお米。

**特集 | 軍拡まっしぐら！
高市予算のたましを斬る！**
奥田ふみよ共同代表の高市総理への
国会質問から特集いたします。
(2026年2月26日)



国会質疑の動画はこちら

母親はね、子どもを戦争に行かせるために 産んだんじゃないんだよ。

れいわ新選組 共同代表

奥田ふみよ

私は、昨年の参院選で初めて国会議員になった、ピアノの先生をしていた3人の子どもの母親です。

こういう普通の母親が国会議員になれば、市民感覚からずれた政治屋たちに丸投げしては、子どもを守ると言っただけで子どもを殺す暴力政治がそう遠くない将来に来るかもしれない、危機感しかなくて議員になりました。

憲法改正、増税、徴兵制。戦争へなだれ込んだ80年前と時代の空気がそっくりだと言う戦争体験者の方たちがいます。国民は戦争への道を信任なんかしていません。

勇ましく防衛費ばかりを急激に増大し続けていますが、どこの軍事大国も、自分の国を守るために、武器だけではなく、毎日の食卓に並ぶ食料を自国で生産できている、つまり食料自給率も高いんです。

日本の軍事費は既に世界の上位にあります。食料自給率に関しては突出して低いレベル(38%)です。防衛費増大ばかりを煽り、国民をだまさないでください。武器よりお米！

外国と緊張状態に陥り、食料品の輸入を止められたら、多くの国民は飢え死にします。子どもでもわかります。既に9兆円を超えている防衛費ではなく、2.3兆円しかない農水予算こそ大幅に上げることが必要。農家を増やし、安定雇用を政府が保障。総理は、農水予算大幅引上げについてどうお考えですか？



高市総理の答弁

- ・食料自給率の向上を図る
- ・農業の構造転換への5年間の集中投資

この構造転換とは企業中心、生産者切り捨て！
5年で2.5兆円(国費1.3兆円)では、食料自給率向上には不足。コメの増産方針は撤回され事実上の「減産」へ。

これに農家・酪農家・専門家は…

農業・食が守れないとデモ行進！



主催：令和の百姓一揆実行委員会
2026年3月29日



東京大学大学院
鈴木宣弘特任教授

日本政府は頑張ってきた農業・農村を潰して、一部の企業が儲けるような、流れをつくっていくことを表明しているわけです。

このような状況を続けたら、本当に日本の農業農村は破壊され、そしていざとなったら物が入ってこない。

国民みんな、飢え死にしていまいます！

必要なのは、予算倍増！
生産者への所得補償や、就農者支援！
余剰農産物は国が買い上げ、国内外の食料支援に回そう！



れいわ新選組 共同代表 大石あきこ
れいわ新選組 共同代表 奥田ふみよ

日本を守る、とは あなたを守ることから始まる。



あなたに降りかかる不条理に対して、全力でその最前に立つ。
将来に不安を抱えることなく暮らせる社会を実現する。



共同代表
奥田ふみよ

代表
山本太郎

共同代表
大石あきこ

日本を好景気にする、れいわの政策。

1 消費税はさっさと廃止で景気をアゲる!

消費税は、庶民の負担が増え、格差が広がる悪税です。
物価高で生活が苦しい今こそ、さっさと廃止して、景気を上げる。
税金はないところから取るな！あるところから取れ。

2 今すぐつなぎの現金10万円

減税まで待てない人もいる。
すぐにでもお金を届けるためには、
全員に一律給付するしかない。
「金持ちにも金配るの？」って心配しないで。
金持ちには後から税金で回収すればいい。

4 生きててよかったと思える国 ～今すぐできる少子高齢化対策～

子ども手当一律月3万円、教育を大学院まで
オール無償化、奨学金チャラ。
保育・教育の人員を増やして少人数学級を実現。
介護・保育の月給10万円アップで人手不足解消！

3 社会保険料は国の お金で引き下げる

がん患者や高齢者に負担を押し付けても、
「現役世代の負担」は減りません。医療や介護こそ
成長産業。国のお金を入れて、社会保険料は下げる。

5 戦争ビジネスには加担しない

戦争はビジネス。儲かるのは一部の人たちだけ。
これが現実です。
私たちは戦争ビジネスには加担しません。
アメリカの命令で動くのではなく、
経済成長と平和外交で国民経済を豊かにします。

れいわPRESS

2026年6月号外

発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL: 03-6384-1974



れいわオーナーズ・フレンズ
ご案内はこちら



れいわ新選組の
ウェブサイトは
こちら

れいわ新選組



<https://reiwa-shinsengumi.com>